

ブラジリアンワックスで、チンポが勃起しすぎてそのままノーハンド射精してしまった話

去年の話。僕は思い切ってブラジリアンワックスの予約をした。普段から陰毛が濃くて、蒸れやすくて気になっていたのだ。初めての施術に少し緊張しながら当日を迎えた。

受付の女性が優しく笑顔で迎えてくれて、「初めてですね。緊張されますか？」と声をかけてくる。僕は少し照れくさく頷いた。個室に入りベッドに横になるよう促され、タオルで下半身を丁寧に覆われた。緊張で心臓がドキドキしている。

施術を担当してくれるのは、美咲さんという、
20代後半くらいの女性だった。

「リラックスしてくださいね。痛みはありますけど、我慢できる程度ですよ」と優しく説明してくれる。

「では始めますね。まずは陰毛の状態を確認します」タオルを丁寧にめくられ、僕のチンポが露わになる。美咲さんはチラッと僕のチンポを一瞥して、すぐに作業に入った。